



KBF 関甲新学生野球
2023 春季リーグ戦

上武大学戦
2-9

写真 8回、本試合唯一のタイムリリーを放った大隈(3年)



リーグ戦開幕
初戦飾れず

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
常磐大	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	5	0
上武大	1	1	0	1	1	0	5	0	X	9	10	0

関甲新学生野球1部・春季リーグ戦が開幕し、常磐大学は初戦、昨秋の覇者で明治神宮野球大会準優勝の上武大学と対戦。5回、2-3まで追い上げをみせるものの、2-9で敗北した。

【4/8上武大学野球場】常磐大学の先発は荒木嶺臣(現社3)。初回、上武大学の先頭バッター島村に左三塁打を打たれ、四球も絡み1死2,3塁。相手4番新巻に右犠飛を打たれ、先制を許してしまう。その後4回まで四球を絡め4失点を許す。

反撃したい常磐大学は、5回先頭の4番所宜和(現社3)が四球で出塁、続く今季絶好調の5番大塚偉歩己(現社3)が左安打で無死1,2塁とチャンスを広げることに成功した。後続は見逃し三振とフライに倒れ、2死1,2塁となるが8番飯塚大翔(現社

3)の体の張った死球により満塁とする。続く9番大隈聖蓮(現社3)が初球から高めの球を打って左適時打を放ち、所、大塚が生還。2-3と点差を縮めることに成功した。

7回裏、ここまで力投を見せていた先発荒木が崩れ、1死満塁で中継徳永拓瑠(現社2)に代わる。しかし相手4番新巻に中適時二塁打を打たれ2点を追加され、続く5番栗田にも左適時二塁打を許し、更に2点を追加される。7番羽鶴にも中適時打を打たれ、7回5失点。

その後、常磐大学は反撃をできず、2-9で試合終了。

常磐大学のバッテリーは荒木ー飯塚、荒木、徳永、笹目翔太郎(政策4)ー長瀬祥太(現社3)。(文・飯田洋介)

星取表 (2023年4月17日現在)

	上武	白鷗	山梨学院	平成国際	松本	新潟医福	関東学院	新潟	作新学院	常磐	試合	勝	負	勝率
1 上武大							☆	☆	☆	☆	4	4		1.000
1 白鷗大			☆		☆		☆	☆			4	4		1.000
8 山梨学院大		★		★		★			☆		4	1	3	.250
5 平成国際大			☆		☆		★				3	2	1	.333
3 松本大		★		☆		☆		☆			4	3	1	.750
3 新潟医福大			☆		★				☆	☆	4	3	1	.750
5 関東学院大	★	★		☆				☆			4	2	1	.500
9 新潟大	★	★	★		★		★				4		4	.000
9 作新学院大	★		★			★				★	4		4	.000
5 常磐大	★					★			☆		3	1	2	.333

予告

対・白鷗大学戦

4/22 12:30

白鷗大学野球場

対・新潟大学戦

4/23 12:30

上武大学野球場